

SDGs の取組み 『夏野菜その後…』 夏野菜にハプニング!!

令和5年6月27日
発行：中央保育所
作成：岸本朋子
岸田江里佳

ある朝収穫間近のなすびが園庭に落ちていました。よく見るとかじったような跡がついていました。「誰が食べたんやろ？カラスかな？」「お腹すいてたんかな。」「赤ちゃんにあげるんちゃう？」と思いを寄せつつも、まだ残っているなすびを見つけて「次は食べられないようないい方法考えよう」とアイデアを出し合いました。

袋を被せたらいい
んじゃない？

どうしたら
いいかな

ぴったりだね



みんなで話し合い中…

じょうろの先と同じ
大きさの丸に切ろう

ここから水を
あげよう



水が入った！
これで大丈夫だね



カラスは果実や昆虫
を食べるんだって

他に食べ物を
見つけられそうだね



対策を考える中でこのナスビが食べられなくなるとカラスは困るかもしれない…と心配になったようです。
図鑑でカラスの食べるものを調べる事にしました。



SDGs ポイント 命の大切さを知る

今回のハプニングを通して、自分自身の事も自分以外の事の大切にする思いが育っていると感じました。このような経験や話し合いを通して、子どもたちに愛情をたくさん注ぎ、命あるものを思いやる気持ちを育んでいきたいと思います。